

「西宮市における文化財の保存と活用に関する総合的な計画(素案)」に対するパブリックコメントの結果及び市教育委員会の考え方について

平成25年3月25日(月)から平成25年5月12日(日)にかけて実施しました意見提出手続(パブリックコメント)について、21名から38件の御意見をいただきましたので、意見の概要とそれに対する市教育委員会の考え方を公表します。

■提出人数及び意見件数

①提出人数

(年代別・男女別)

年代	男性	女性	合計
30代	1名		1名
40代	3名	1名	4名
50代		1名	1名
60代	7名		7名
70代	6名		6名
不明	2名		2名
合計	19名	2名	21名

(居住地域別)

居住地域		人数
市内	本庁地区	8名
	鳴尾地区	1名
	瓦木地区	3名
	甲東地区	3名
	塩瀬地区	1名
	山口地区	2名
	小計	18名
市外		3名
合計		21名

(提出方法別)

提出方法	人数
電子メール	5名
ファックス	8名
郵送	1名
窓口	7名
合計	21名

②意見件数

(素案項目別)

素案項目	件数
文化財保護の基本的な考え方	3件
(1)文化財調査の充実	9件
(2)文化財保存管理の推進	4件
(3)文化財活用の推進	5件
(4)文化財保護意識の向上	4件
(5)文化財保護環境の整備	4件
(6)文化財保護の未来に向けて	5件
その他	4件
合計	38件

(回答分類別)

回答分類	内容	件数
①素案に記載済	意見内容が既に素案に盛り込まれているもの	30件
②意見を反映	意見内容を基に、素案の修正や追記を行ったもの	0件
③今後の参考	今後事業を進める際に参考とするもの	4件
④その他	すでに実施している内容又は個別の案件として対応すべきもの	4件
	合計	38件

■意見の概要及び市教育委員会の考え方

素案の項目	意見の概要	件数	市教育委員会の考え方	素案ページ	回答分類
文化財保護の基本的な考え方	この総合的な計画の内容には全く賛成です。市全体の文化遺産や地域のアイデンティティのよりどころともなる文化財についてよく知り、活用の方法を身につけることがたいせつです。計画の達成度を見極めながら、事業を推進してください。	3件	積極的に事業を推進してまいります。	P3	①
(1) 文化財調査の充実 ア 文化財基本台帳の整備	未指定の文化財の保存、管理をどのように行っていくべきなのでしょう。	1件	「ア 文化財調査の充実」の項目に「d 未指定文化財台帳整備事業」をあげて、「イ 総合的調査の推進」とあわせて、現状の把握と台帳づくりを徹底して対応してまいります。未指定文化財では、特に所有者や管理者の理解と協力を得ることが必要になります。	P5	①
	近代期の資料の保存と活用について、考えて欲しいと思います。	1件		P5	①
	戦争と戦跡の記憶を残すために、戦跡を文化財として認識し、文化財課が戦跡保存の先頭に立ってほしいと思います。	1件		P5	①
	文化財の所有者管理者で、個人又は零細な方々には、よりきめの細かい支援体制が必要ではないかと思えます。	1件		P5	①
ウ 緊急調査の実施	民間の所有となっている未指定・未登録の文化財について、保存し活用する具体的な方法が欠けているように思えます。	1件	「ウ 緊急調査の実施」の項目に「b 緊急調査に対応する文化財基本台帳整備事業」をあげて対応する計画ですが、所有者の理解と協力を得ることが必要になります。	P6	①

エ 文化財の記録	文化財の中でも古文書について、ホームページを活用したさらなる公開性の確保が重要だと考えます。また、同時に文書目録のデジタル化にも取り組んで欲しいと思います。	1件	「エ 文化財の記録」の項目に「b 古文書等情報デジタル化事業」をあげて計画しております。具体的な方法につきましては、事業実施に際して参考にさせていただきます	P7	③
	文化財に関するより詳しい情報提供をしていく方法を検討して欲しいと思います。	1件	「エ 文化財の記録」の項目に「d 文化財資料刊行事業」をあげて、各種の調査で明らかになった情報を順次図書資料として刊行するなどの方法で、より詳しい情報の提供を推進していくことを計画しております。	P7	①
	文化財を周知させるために統一性のある文化財説明板を設置することと、説明板には「文化財愛護シンボルマーク」を掲載することをお願いします。	2件	「エ 文化財の記録」の項目に「a 文化財説明板整備事業」をあげて、従来から設置している文化財説明板の整備充実を計画しております。具体的な方法につきましては、事業実施に際して参考にさせていただきます。	P7	③
(2) 文化財保存管理の推進 ア 予防保存の推進	文化財を守る防災施設の保守点検への補助事業を継続していただきたいと思います。	1件	「ア 予防保存」の項目に「d 西宮市文化財保存整備補助事業」をあげ、防災施設の保守点検を支援するとともに「b 文化財防火デー合同立ち入り事業」によりその徹底を図ってまいります。	P8	①
イ 修理保存の推進	国指定重要文化財西宮神社大練塀の修理について、検討して欲しいと思います。	1件	「イ 修理保存の推進」の項目に「a 西宮市文化財保存整備補助事業」をあげ、文化庁及び兵庫県教育委員会と協議してまいります。	P9	①
ウ 保存管理計画の策定と実施	保護対象となる樹木の保存について、適切に対応して欲しいと思います。	1件	「ウ 保存管理計画の策定と実施」の項目に「a 保存管理計画策定事業」をあげ、樹木が天然記念物の場合には保存管理計画の策定を、所有者や管理者に働きかけてまいります。	P9	①
エ 災害対応力の強化	出土資料の保管では、特に大震災への対策が必要だと思います。	1件	「エ 災害対応力の強化」の項目に「b 文化財レスキュー連携の検討」及び「c 文化財避難所計画の検討」をあげ、出土資料を含む文化財について、災害時の安全確保の方法を研究・検討してまいります。	P10 P11	①

(3) 文化財活用の推進 ア 文化財活用の目的	文教住宅都市西宮にとって、この「文化財保存活用にしのみや計画」は重要なものだと思います。文化財と自分たちの生活が密接な関係をもつことをピーアールしてください。	2件	「ア 文化財活用の目的」の項目に「a 文化財保存活用の意識啓発」をあげ、意識啓発に取り組むことを計画しています。	P11	①
イ 文化財の多様な活用	文化財の保存と活用を積極的に図るには、広報活動が最も重要であると思います。一案として、人通りの多いところに文化財案内所等を設けてはいかでしょうか。	1件	「イ 文化財の多様な活用」の項目に「c テレビ・ラジオ番組制作への積極的な参加」をあげ、広報活動をより推進することを計画しています。	P12	①
ウ 整備事業の推進	発掘調査の成果を踏まえた遺跡の保存について、財政問題のある中、どのように考えているのでしょうか。	1件	「ウ 整備事業の推進」の項目に「a 史跡等整備事業」をあげ、調査成果のあった遺跡について学術的に評価し、保存整備に取り組むことを計画しています。	P13	①
エ 総合的な保存と活用	未指定の文化財、特に路傍の道標等について、その所有者や管理者を明確にするとともに、車の接触による損傷を防ぐための保護施設を設けたり、個々の説明板の改良を行ったりして、保存策を講じる必要があると思います。	1件	「エ 総合的な保存と活用」の項目に「a 地域文化財活用拠点事業」をあげ、地域に特徴的な文化財をより細やかに保存活用していくことを計画しています。	P13	①
(4) 文化財保護意識の向上 ア 文化財に関わる人々との連携と協力	文化財保存に関係する団体との連携について、積極的に考えて欲しいと思います。	1件	「ア 文化財に関わる人々との連携と協力」の項目をあげ、文化財保存に関係する団体との協力を行っていくことを計画しています。	P14	①
	文化財行政部局が中核となって、新発見の文化財の評価や博物館・美術館の運営に関する意見交換、各種の講座の連携や運営に関して、相互に連携がとれ意見交換ができる場を市内博物館・美術館や専門研究者の間で作ってほしいと思います。	3件	「ア 文化財に関わる人々との連携と協力」の項目に「f 市内博物館等連携事業」をあげ、各種の講座による連携事業の実施をはじめ、文化財の保存と活用に取り組む機関や研究者との交流の場を持つことを計画しています。	P15	①
(5) 文化財保護環境の整備 ア 文化財保護体制の整備	総合的な計画はひじょうに評価できますが、内容を実施していくにあたって文化財を調査し保存する専門職員と事業の継続性の確保をどのようにしていくのでしょうか。	2件	「ア 文化財保護体制の整備」の項目に「a 文化財保護体制の整備」をあげ、文化財を専門的に取り扱うことができる学芸員のさらなる配置を含む体制の整備を進める計画です。	P16	①

イ 郷土資料館の拡充	郷土資料館及び中央図書館、平和資料館が連携し、西宮の現代史に関して、中央図書館では図書や映像を貸し出す、郷土資料館では資料の展示をするなど、相互に協力してはいかがでしょうか。	1件	「イ 郷土資料館の拡充」の項目に「a 郷土資料館整備拡充事業」をあげており、事業を具体化していく際には参考にさせていただきます。	P17	③
ウ 市民との協働とボランティアの育成	地域文化財ガイドのような方を養成できれば、地域の文化財の詳しい解説をおこなっていくことが可能ではないかと思えます。	1件	「ウ 市民との協働とボランティアの育成」の項目に「a 文化財調査ボランティア事業」や「b 地域文化財活用拠点事業」をあげ、地域の文化財の保存活用に取り組む人々を育成していく計画です。	P17	①
(6) 文化財の未来に向けて ウ 文化財と都市社会	文化財保護担当部局と景観まちづくり部局とで近代期の公共建築の保存やその修理について、連携強化をお願いします。	2件	「ウ 文化財と都市社会」の項目に「a まちづくり事業との連携強化」をあげ、積極的に連携していく計画です。	P19	①
	文化財の保存と活用には多くの予算と専門教育を受けた人材を必要としますが、市長部局との連携を含め、十分な取り組みを行って欲しいと思えます。	1件	「ウ 文化財と都市社会」の項目に「a まちづくり事業との連携強化」や「環境学習都市推進事業」、「観光振興事業との連携強化」をあげ、市長部局と連携していくことを計画しています。	P19	①
エ 文化財と高度情報社会	文化財に関する情報の提供や郷土資料館の活動に関するホームページでの情報の提供方法を再検討して欲しいと思えます。文化財の保存と活用においては、市民が文化財に親しむことができるよう、情報の提供があつてこそだと思います。	2件	「エ 文化財と高度情報社会」の項目に「西宮市情報システムとの連携事業」をあげ、インターネットを使った情報の提供に積極的に取り組むことを計画しています。	P20	①

(7) その他	市内の文化財を学びながら、鑑賞しながら見てまわるハイキング形式の見学会を開いてはいかがでしょうか。	1件	現在、市立郷土資料館におきまして定期的に歴史ハイキング事業等を開催しております。		④
	西宮神社境内にある青銅製品（狛犬や駿馬）をひろく知っていただく方法を教えて欲しいと思います。	1件	個別に対応します。		④
	江戸時代の古文書の整理解読を行っていますが、活用方法についてアドバイスをして欲しいと思います。	1件	個別に対応します。		④
	全国にある西宮や西宮神社にちなんだ地名をもつ場所と文化的交流を深めてはいかがでしょうか。	1件	個別に対応します。		④